

# おとといねっふ<sup>こうほう</sup>

2016

11

no.506

森と水と人が織りなす匠の里



特集 音威子府村バイオマス産業都市構想  
バイオマス産業都市に認定

# 音威子府村バイオマス産業都市構想 バイオマス産業都市に認定



## 音威子府村がバイオマス産業都市に認定

平成25年度から、内閣府や農林水産省など関係7府省（総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省）が共同で推進している『バイオマス産業都市』において、今年度新たに全国から16地域が選定され、そのうちの1地域として音威子府村も選定されました。

10月20日、農林水産省（東京都）で行われた、平成28年度バイオマス産業都市認定証授与式に佐近勝村長が出席し、農林水産省磯崎陽輔副大臣より、バイオマス産業都市認定証を受けました。

この『バイオマス産業都市』とは、2009年に制定されたバ



イオマス活用推進基本法に基づき活用基本計画が策定され、そのうちの目標である「地球温暖化の防止」「農山漁村の活性化」「バイオマス産業の発展」を具体化していくための推進策の一つです。それぞれの地域には、「バ

イオマス」に含まれる、木質・食品廃棄物・家畜排せつ物、下水汚泥などの再生可能な資源が存在しています。これらの資源で、熱やガス、電気を製造・利用するために、生産から利用までの流れを一貫して地域内で構築していき、一つの産業として確立することを目指す構想が、この『バイオマス産業都市』です。

地域活性化とともに、環境への配慮、災害に強いまちづくりの観点からも有効であると考えられ、平成25年度から27年度まで、北海道では6地域（十勝19市町村地域、下川町、別海町、釧路市、興部町、平取町）がすでに選定を受け、今年度は音威子府村を含む4地域（知内町、西興部村、標茶町）が選定されました。

## 自然エネルギー活用に向けた

### 音威子府村でのこれまでの取り組み

まちづくりの指針となる「第5期音威子府村総合計画」の中で、基本目標や重点プロジェクトで示されている、「環境負荷の軽減と自然エネルギーの活用」「自然エネルギー再生・活用プロジェクト」などをもとに、さまざまな検討が進められてきました。平成25年度からは「音威子府村自然エネルギー検討委員会」を設置し、村においての再生可能エネルギーの方向性について、有識者らと交えて年数回に渡り継続して協議・検討を行っています。

＊

バイオマスに関する具体的な取り組みは、平成26年2月に天塩川温泉への木質チップボイラーの導入、バイオマス先進国のドイツから専門家を招いて「日独バイオマスセミナーinおといねっぶ」を開催、8月にはドイツ視察などを実施しました。地域にある自然エネルギーなどの資源をどのように活用していくか、さまざまな形で取り組みを展開しています。



《天塩川温泉チップボイラー施設》



《バイオマスセミナーinおといねっぶ》

これまでの検討を経て、平成27年度には「自然エネルギー振興事業」を主要事業の一つとして位置付け、「バイオガス」を中心とした具体的計画策定を行いました。自然エネルギー再生・活用の当初からの目的である、「地域内経済の循環」、「新しい雇用の創出」、「地域資源の有効活用と所得向上」の具現化に向けて、音威子府村にあるバイオマス資源を有効に活用していくため、「草本系バイオマス」による産業創出を目指し、事業実施に向けて、さらなる検討を進めています。



《ドイツ・ユーンデ村のバイオガス施設》

## 知っていますか、「バイオマス」？

この【バイオマス】と言う単語は、英語では「biomass」と書き、「バイオ↓生物」と「マ↓物質の量」の意味があります。定義としては、「再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの（平成18年3月閣議決定、バイオマス・ニッポン総合戦略）」です。

もう少し詳しく例をあげると、村がこれまで着目してきた「林地残材」などの【木質バイオマス】、今回原料として候補にあげられている「そば茎」「遊休地雑草」などの【草本系バイオマス】、【未利用バイオマス】、「乳牛ふん尿」「生ごみ」「下水汚泥」などの【廃棄物バイオマス】等々、単純にバイオマス、と言っても、多種多様、さまざまなものがあります。



# 国内初の取り組み、 草本系バイオガスコジェネレーション

この度、国より認定を受けた『音威子府村バイオマス産業都市構想』は、昨年度主要事業で策定した「音威子府村バイオガスプラント実施計画書」および「音威子府村バイオガスプラント設備設計書」を基本に構想を申請、10月5日に『バイオマス産業都市』に認定されました。今回の構想の全体像は下記の図のとおりで、中心となるのは、草本系バイオマスによるコジェネレーションです。

＊

この「草本系」にあたるものは、村の主要作物であるそばの茎葉、遊休地雑草のイタドリなど、連作障害を防ぐデントコーン、牧草など、地域内にある「草」をバイオガス「原料」として活用するものです。(図のうち①)

さらに「コジェネレーション(Cogeneration)」とは、「発電併給」のことで、原料から生み出したバイオガスをより効率的に利用するために、『電気』と『熱』供給のどちらも行おう仕組みのことを言います。(図のうち②)



これまでの計画では、まず地域内で採れた草本系バイオマス原料などを使い、バイオガス化施設にて『バイオガス』を生産させます。施設本格稼働時には、年間約5千4百トンの原料が必要となり、そこから年間72万6千㎡のガスを発生させる予定です。(図のうち③)

そのガスを利用し、『熱』と『電気』を生み出し、発電併給により「熱」は熱供給配管を通じて高校と高校寮へ供給、「電気」は固定価格買取制度(FIT)を通じて売電収入を得る計画です。

また、バイオガスを生成した際にできる「消化液」は、肥料としての有効性もあることから、村内の畑へと還元することも計画されています。(図のうち④)

## 音威子府スタイル、 草本系バイオマスのこれから

今回のバイオマス産業都市構想の中で、特にポイントとなるのは「草本系バイオマスによるバイオガス化」で、海外ではすでに実績がありますが、日本国内では初めての取り組みとなる点です。

北海道の中でも有数の豪雪地帯であり、また「北海道で一番小さな(人口の少ない)村」でもある音威子府村。今回の取り組みは、この分野での先進モデル地となりうる可能性を持っており、まずは第一である「地域内経済の循環」に向けて、さらには「雇用と所得」を生み出していくことへとつながるよう、村の重要な産業の一つとなるために検討を進めて参ります。

＊

来年度以降、バイオガス化に必要な施設や熱源・発電するための設備、その他関連設備など想定される総事業費は、計画段階では約6億3千万円程度と試算されておりあります。

この度『バイオマス産業都市』

の認定を受けたことから、バイオマス等に関する国からの補助制度を優先的に受けることができるため、精査しながら具現化に向けて準備を行います。

今年度の計画は、年内に音威子府村自然エネルギー検討委員会の開催、またこれまでの経過やバイオガスに関する具体的な計画について、住民の皆様へのご説明やご意見をいただく場として、「住民説明会」の実施を予定しております。

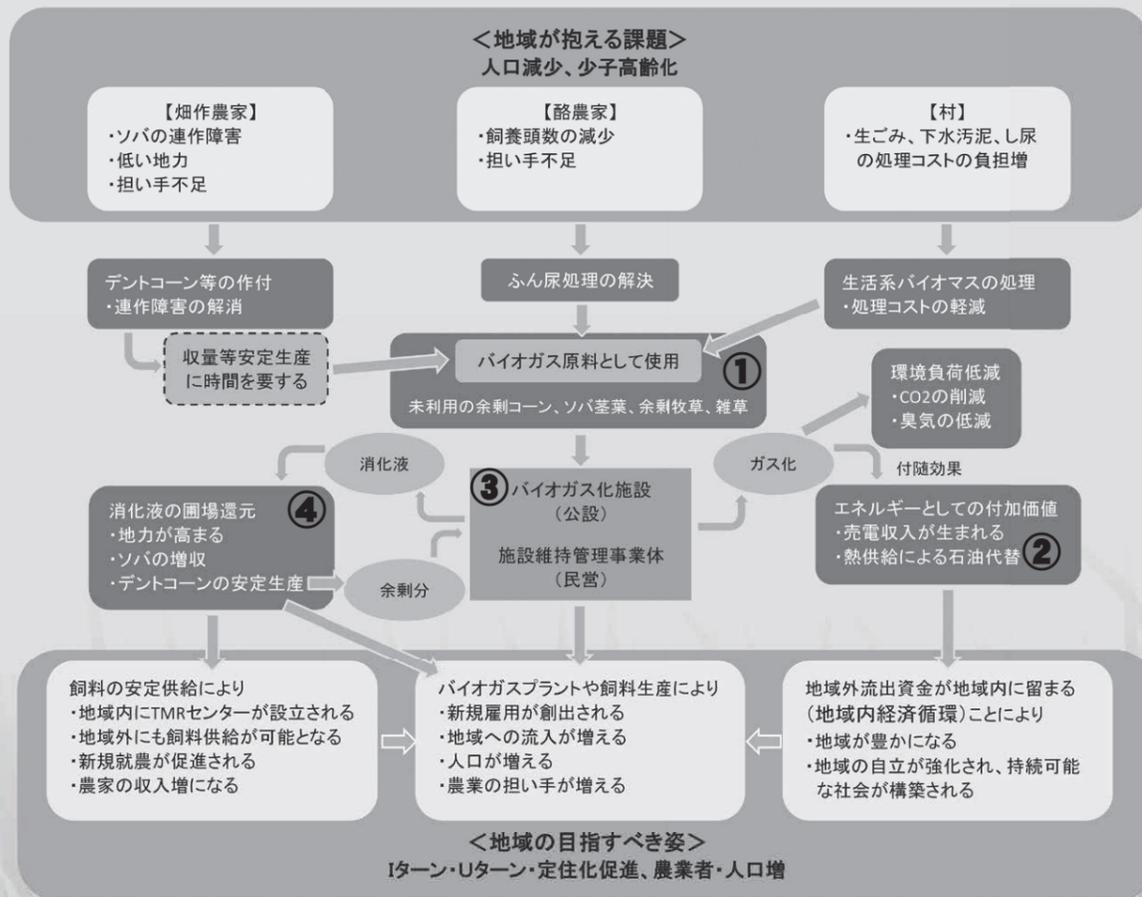
＊

この度の『バイオマス産業都市』認定は、村総合計画『自然エネルギー再生・活用プロジェクト』の大きな一歩となりました。今後は、住民の皆様をはじめ、農業関係者、商工業関係者、関係各所の皆様との話し合いや協議を重ねながら、本事業を進めて参ります。

経済課産業振興室

5-3331-3

【音威子府村バイオマス産業都市構想の全体像】



## 地方創生加速化交付金事業 北海道おといねっぶ

### 美術工芸高等学校 卒業生展

砂澤ビッキ記念館を会場に、10月15日から30日まで開催された作品展には、地域おこし協力隊の川崎映さんや高校実習助手の澤口将達さんをはじめ、おとねっぶに在学していた10名のアーティストが出席しました。



# 保健福祉センターだより

健康や福祉に関するさまざまな情報を、保健福祉センターよりお伝えします。



## 平成 28 年度臨時福祉給付金について

昨年度に引き続き、臨時的な措置として「臨時福祉給付金」を支給いたします。対象該当と思われる方については、郵送で申請書を発送いたしましたのでご確認ください。ご不明な点等がございましたら、保健福祉センター社会福祉係までお問い合わせください。

### \* 支給対象者

平成 28 年度分の市町村民税（均等割）が課税されていない方

※ただし、扶養義務者が課税されている場合、生活保護を受給されている方などは対象外です。

### \* 必要書類

#### ① 申請書

② 本人確認書類（写真付住民基本台帳カード、運転免許証など）

③ 振込先金融機関がわかるもの（通帳、キャッシュカードの写し）

※なお、昨年度対象者で振込先に変更がない場合は不要です。

### \* 支給額

お一人につき 3,000 円

臨時福祉給付金に関しご不明な点がございましたら、保健福祉センター（☎9-3050）までお問い合わせいただくか、厚生労働省給付金専用ダイヤル（☎0570-037-192）までお問い合わせください。

確認じゃ！  
給付金。



## 11~12月の健康カレンダー

○生活習慣病予防「月トレ」(保健福祉センター 9:30-) 11/14・21・28、12/5・12・19・26	○各種予防接種(村立診療所・木曜日) ・四種混合予防接種 11/24、12/22
○介護予防教室(保健福祉センター・火曜日 9:30-) 11/29、12/13	・ヒブ予防接種 12/1 ・小児用肺炎球菌予防接種 12/8
○Baby サロン(保健福祉センター・水曜日 10:00-) 11/16、12/21	・BCG・MR・水痘予防接種 11/17、12/15
○鶴亀会健康相談(地域交流センター・木曜日 10:00-) 11/17	・日本脳炎予防接種(※すべて火曜日) 11/15・22・29、12/6・13・20・27

村内での出来事やイベントの様子をお伝えします

## 元 10/16 元 気いっぱい、一生懸命がんばりました！

音威子府村幼児センターの平成 28 年度発表会が、遊戯室で行われました。会場に訪れた来場客の皆さんを前に、この日に向けて毎日練習してきた成果を披露しました。舞踊劇「金のがちょう」や遊戯「ドレミファだいじょーぶ」、「JOY!」、器楽演奏や歌など、可愛い衣装を着て一生懸命踊ったり、元気よく大きな声で歌ったりしていました。



## 普 10/18 段からの心掛け、火の用心

音威子府消防団、音威子府消防支署による秋季消防演習が実施されました。秋の全道火災予防運動期間中（10月15日～31日）に行われた演習では、団員や署員らがサイレンとともに出動し、素早い機械操作と模擬消火活動が行われました。気温が低くなり暖房等の使用が増えてくるこの時期は、火災が発生しやすい季節でもありますので、火の取り扱いには充分注意しましょう。



## い 10/28 ざ！という時のために

さまざまな危険から子どもたちを守るための日頃の備えとして、幼児センターにて防犯・AED操作研修会が行われました。防犯研修では、施設内に不審者が立ち入ってきた想定で、実際に教職員がさすまたを使うなどしながら対処し、不審者撃退の効果的な対策について学びました。また合わせて、AED操作による救急法についても研修が行われました。



**国民年金だけより 社会保険料控除**

◇納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です  
国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成28年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成28年中に納付した国民年金保険料については、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書などの保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月

**自衛官募集について**

◇陸上自衛隊高等工科学校生徒（二級）  
・応募資格：18歳以上27歳未満（採用予定月の1日現在）  
・受付期間：受付中（11月14日）  
・試験日：11月20日・21日  
※どちらか1日希望できます

◇自衛官候補生（男子のみ）  
・応募資格：18歳以上27歳未満（採用予定月の1日現在）  
・受付期間：11月1日～1月6日  
・試験日：一次、29年1月21日  
二次、29年2月2日～5日

問 自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所  
☎ 01654・2・3921

問 総務課総務財政室  
☎ 5・3311

## ご存じですか？ 美深警察署協議会

美深警察署協議会は、警察活動に対する管内住民のみなさんからの要望・提案・苦情などを幅広く聴きまして、警察署の業務運営に反映させることなどを目的として、設置された機関であるとともに、警察署長が警察署の業務運営について住民等のみなさんに説明し、その理解と協力を求める場でもあるのです。

美深警察署管内では、協議会委員として5人の方が委嘱されており、警察署長へ意見を述べていただいています。

〈美深警察署協議会委員〉

会長	齊藤 宏行 さん	(美深町)
副会長	横山 盛 さん	(音威子府村)
	真光 三枝子 さん	(美深町)
	吉田 義一 さん	(中川町)
	雪田 明美 さん	(美深町)

—ぜひ、美深警察署のホームページをご覧ください。—  
美深警察署協議会の議事内容等を掲載しております。

問 美深警察署 ☎ 2 - 1110



**入札情報 10月分**

工事・事業名	入札参加業者 (太字は落札・請負業者)	入札価格 (税抜)	予定価格	契約価格 (落札率)	概要	期間 (着工～完了等)
村有林保育間伐事業	<b>上川北部森林組合美深支所</b>	3,920,000円	4,331,880円	4,233,600円 (97.7%)	咲来地区 保育間伐 17.44ha	H28.10.19 H28.12.28

〔入札情報の各項目について〕  
 ◇工事・事業名…村が行う工事および事業等の名称  
 ◇入札参加業者…入札に参加した業者（太字は落札・請負業者を示す）  
 ◇入札価格…各入札参加業者の入札価格（税抜価格）  
 ◇予定価格…工事・事業に対するの予定価格（税込価格）  
 ◇契約価格…入札後の契約時の価格（税込価格）、落札率は予定価格に対する率  
 ◇概要…工事・事業の概要  
 ◇期間…工事を開始する日（上段）と完了する日（下段）

問 総務課総務財政室 ☎ 5 - 3311

**冬の交通安全運動が実施されます**

◇運動期間  
11月11日（金）～  
11月20日（日）の10日間

◇運動重点

- ①高齢者の交通事故防止
- ②凍結路面等のスリップによる交通事故防止
- ③飲酒運転の根絶

◇交通事故防止ポイント

- ①高齢者の交通事故防止  
・外出するときは、ドライバードライバーに目立つように、明るい色の服装を心がけ、夜光反射材を身に付けましょう。
- ②凍結路面等のスリップによる交通事故防止  
・早めに冬用タイヤに交換して、急な降雪や凍結路面に対応できるように準備しましょう。
- ③飲酒運転の根絶  
・飲酒運転は悪質な犯罪です！「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、飲酒運転をなくしましょう。

問 美深警察署 ☎ 2・1110  
問 音威子府駐在所 ☎ 5・3300

**「特設人権心配ごと相談所」を開設いたします**

人権問題、家庭問題、いじめ問題をはじめ、近隣関係のいざこざなどの身近な法律問題、その他どのような心配ごとでも構いません。お気軽にご相談ください。

◆日時 平成28年12月5日（月）10:00～15:00  
 ◆会場 音威子府村役場2階 委員会室  
 ◆相談員 矢野宮子人権擁護委員 大竹政雄人権擁護委員

問 住民課住民生活室 ☎ 5 - 3312



**音威子府村 北星団地 分譲地**

高 校 寮	村 道	(済)	(済)	-	⑬	(済)
		(済)	(済)	-	(済)	(済)
本 線 団 地		(済)	⑦	-	(済)	(済)
		(済)	②	-	(済)	⑤

北星団地は、現在残り4区画となっております。詳しい申込要件等につきましては、担当課までお問い合わせください。なお、自己資金または融資（併用可）を受けて新築される場合、建築価格の20%以内で上限130万円、下限100万円の補助制度もあります。

【分譲価格一覧】  
 ②…90万円（159.2坪） ⑤…95万円（158.6坪）  
 ⑦…90万円（159.1坪） ⑬…90万円（159.2坪）

問 総務課総務財政室 ☎ 5 - 3311



## むらのイベントカレンダー

～ 12 月末

11/16 (水)	スウェーデン派遣生徒帰国報告会 (おといねっぷ美術工芸高等学校 11:35～)
11/28 (月)	移動献血車巡回 (詳細は回覧をご覧ください ご協力お願いいたします)
12/20- -12/23	第31回全日本学生チャンピオン大会 (チセネシリクロスカントリーコース)
12/22 (火)	幼児センター・小中学校 2学期終業式 (冬季休業 12/23-1/16)
12/25- -12/27	第34回全日本クロスカントリー音威子府大会 (音威子府クロスカントリーコース)



## ♪森の中からドラミング♪

○秋も深まり、そろそろ紅葉が良い頃…と想っていた矢先、例年よりも早すぎる雪…。とは言っても、根雪にはならないだろう…とは思っていましたが、そのまま根雪になってしまいそうで、やや焦っています(冬支度はもうお済ですか?)。

○広報6月号のこのスペースに掲載していた「旧木造駅舎保存(深名線・沼牛駅、幌加内町)」先日改修お披露目イベントが開催されました。当日は吹雪模様でしたが、道内外から400名近い来場客、テレビカメラ6台に新聞各社が取材に来ていて、普段は静かな旧駅舎が久々に賑わっていました。この事業、最終的にはクラウドファンディング(ネット経由での支援)で239万円、その他個人・企業から100万円近い寄付が集まっています。このような“木造駅舎”は、昔の再現や田舎の情景などが出てくる、映画・ドラマ・CMにはよく登場します。鉄道ファンならずとも、なぜか懐かしくなる『木造駅舎』。ここのように“列車が来ない駅”であっても、多くの支援が集まり、人が集うのは、鉄道や建物が持つ魅力の一つだと思います。(よこ)



## むらの人口

(平成28年10月末現在)

795人

(前月比-4人)

うち男性 418人

女性 377人

世帯数 502戸

## 交通事故死ゼロ

(平成28年10月末現在)

4937日

## 今月の表紙

〔幼児センター発表会〕  
10月16日(日)

○発表会の最後の演目、舞踊劇「金のがちょう」での1シーンです。グリム童話の物語りを、園児の皆さんが可愛く演じていました。